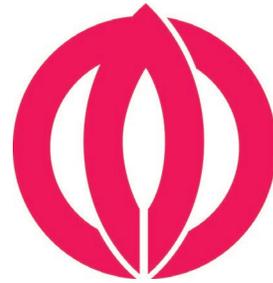


日時：令和5年2月3日（金）
9時～10時
場所：庁議室

令和4年度

第2回 鹿島市DX推進本部会議



1. 「かしまデジタル変革戦略（仮称）」 位置づけ（案）

【かしまデジタル変革戦略（仮称）とは】

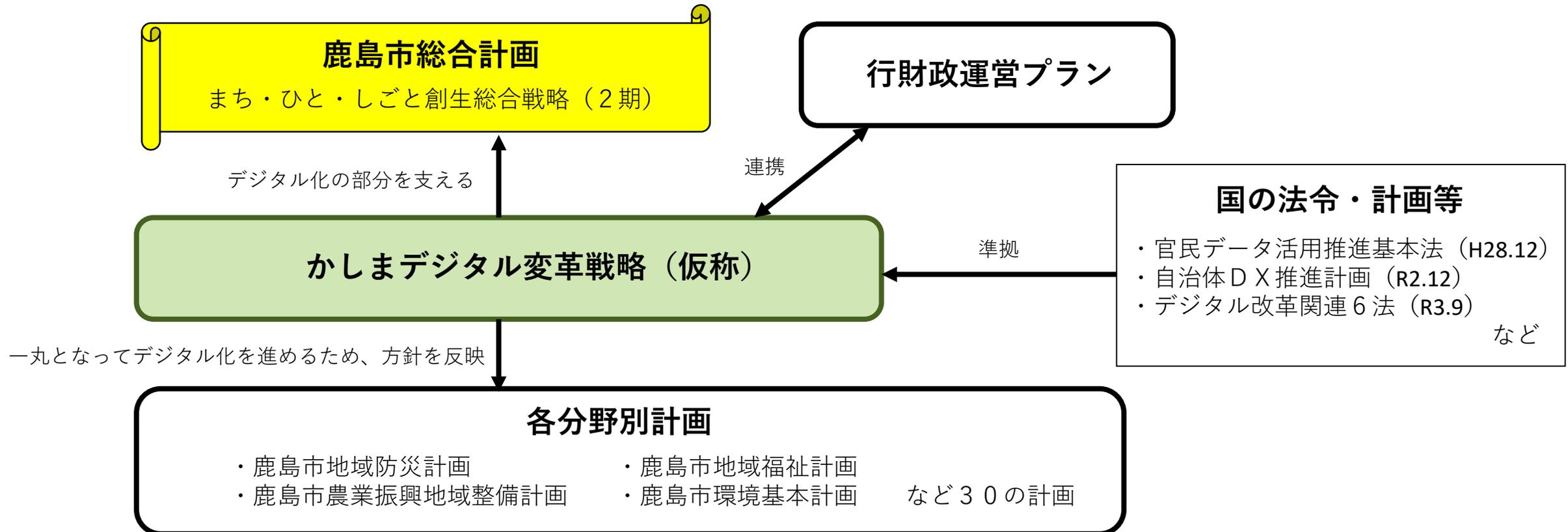
「市民の利便性向上」と「業務の効率化」、及びそれらを支えるための「人財育成」という観点で、先進技術を取り入れながら、市のデジタル変革（DX、デジタル・トランスフォーメーション）を推進するために策定する戦略。 ※名称もなるべくシンプルでわかりやすく

<他計画との関連>

総合計画・総合戦略についてはデジタル化という観点から下支えする。

行財政運営プランについては、特に関連する内容を含むため緊密に連携を図る。

各分野別計画も今後デジタル化に取り組むことが見込まれるので、各計画へ将来的にデジタル化の考え方を反映させるという位置づけとする。



2. 「かしまデジタル変革戦略（仮称）」 基本方針（案）

基本方針

【めざす姿】（案）

「市民目線」の行政サービスや業務のデジタル活用による、
みんなが住みやすく暮らしやすいまち

市民の利便性の向上

業務の効率化

人財育成

主な取組（例）

- ・ オンライン申請
- ・ 高齢者等、電子手続きなどの不慣れな方への配慮
- ・ キャッシュレス決済の拡充

- ・ チャットツールの導入・運用
- ・ AIやRPA（事務処理の自動化）の活用
- ・ テレワークの推進

- ・ デジタル分野における職員の能力向上をめざした研修
- ・ 多様な学びの環境整備

2. 「かしまデジタル変革戦略（仮称）」 基本方針（案）

市民の利便性向上

業務の効率化

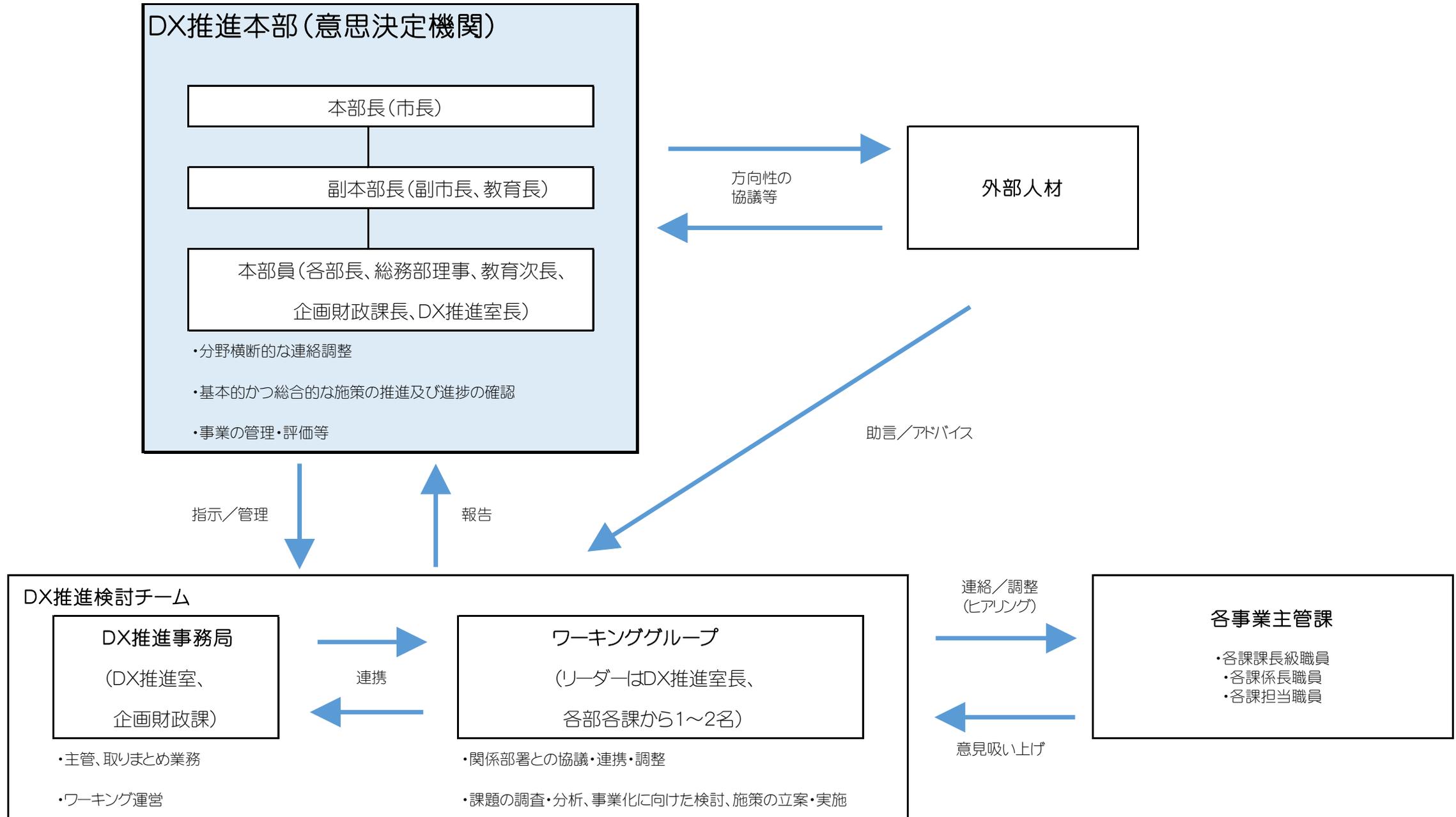
2つを支える
人財育成

- 市民ニーズ・職員ニーズの多様化
- 業務量の増加&職員数増の抑制
- 情報技術を活用するための人材の必要性



デジタル技術の活用により、
これらに対応し、
「みんなが住みやすく、暮らしやすいまち」を目指す

3. 「かしまデジタル変革戦略（仮称）」 推進体制（案）



4. 「**かしまデジタル変革戦略（仮称）**」 期間（案）

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
かしまデジタル変革戦略 （仮称）	方針	8 年 計 画							
	アクション プラン	[第1期]		[第2期]		[第3期]		[第4期]	

基幹系システム （総合行政システム）	現行システムの運用期間 （R2.11～R7.11）	次期システムの運用期間 （R7.11～R12.11）
-----------------------	------------------------------	-------------------------------

総合計画	第七次総合計画	次期総合計画
	総合戦略（2期）	次期総合戦略

【戦略期間設定の理由】

- ①次期総合計画と足並みをそろえる。
- ②基幹系システムの更新がR7年度である。そのため、R7年度以降は調達・構築、さらに稼働後の効果検証を行う必要がある。
また、次期システムの更新時期と足並みをそろえる。
- ③今後新たな国の動き（17業務以外の業務のシステム標準化、ガバメント・クラウドの利用拡大など）があれば対応する必要があるため、令和7年度以降も見据えた戦略とする。

5. 「かしまデジタル変革戦略（仮称）」 構成（案）

【第1章 戦略の背景】

- （内容）
- ・社会的背景 ⇒ Society5.0、新型コロナウイルス感染症 など
 - ・国の方針 ⇒ 官民データ活用推進基本法、自治体DX推進計画 など
 - ・鹿島市の現状 ⇒ 人口減少対策、システムの現状、職員の現状 など

【第2章 戦略の概要】

- （内容）
- ・戦略の位置づけ ⇒ 総合計画・行財政運営プランとの関係性、国の関連法令 など
 - ・戦略の期間 ⇒ 基本方針8年間、アクションプラン2年間の設定意図 など
 - ・戦略の行動指針 ⇒ DXに対する職員の心構え（鹿島市DX5原則） など
 - ・戦略のビジョン ⇒ 『「市民目線」の行政サービスと業務のデジタル活用による、みんなが住みやすく暮らしやすいまち（案）』というビジョンについての説明
 - ・戦略の体系 ⇒ 「基本方針」と「アクションプラン」による構成
 - ・3つの柱 ⇒ 「市民の利便性向上」「業務の効率化」「人財育成」それぞれについて、設定した意図など
 - ・推進体制 ⇒ 戦略を推進していく体制

【第3章 戦略の基本方針】

- （内容）3つの柱それぞれにおける目指す姿、ビジョンを達成することによって見込まれる効果を示す
- ・市民の利便性向上 ⇒ オンライン行政手続、ワンストップ窓口 など
 - ・業務の効率化 ⇒ AIやRPAの利用推進、場所に縛られない働き方 など
 - ・人財育成 ⇒ 職員のリテラシー向上、デジタル人材の育成 など

【第4章 具体的な取組】

- （内容）アクションプランについて、簡単な概要説明を記載する。
アクションプラン自体は別冊とする。

【第5章 資料】

- （内容）計画策定の各種会議体要綱・メンバー表、策定スケジュール など

【その他】

- ・専門用語の解説は、各ページ下部に記載する。

6. 策定スケジュール（案）

月	内容	進捗状況
10月	<ul style="list-style-type: none"> 第1回 本部会議 職員研修（全職員対象） 	<ul style="list-style-type: none"> 推進体制及び今後の進め方の確認 市長及び総務省アドバイザーによる研修で機運醸成 また、全職員のアンケートにより現状の分析
12月	<ul style="list-style-type: none"> 第1回 WG検討会 RPA・AI-OCR説明会及びデモの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 「なぜデジタル変革が必要なのか」を検討 WGチャットツールによる意見交換開始 業務効率化を考える機会として説明会及びデモ実施
1月	<ul style="list-style-type: none"> 市民意見募集（1/10～2/28） 第2回 WG検討会 	<ul style="list-style-type: none"> 市民意見募集（Googleフォーム・メール・FAX） 「課題」の洗い出し及び検討 鹿島DX研究会との意見交換（市民・地域からの課題）
2月	<ul style="list-style-type: none"> 第2回 本部会議 第3回 WG検討会 第4回 WG検討会 各課への照会 	<ul style="list-style-type: none"> 戦略の基本方針や構成などを諮る 課題や意見を踏まえて「達成すべき状態」の検討 達成したいビジョン（案）の共有 個別に実施・検討しているデジタル化関係の取組を照会
3月	<ul style="list-style-type: none"> 第5回 WG検討会 	<ul style="list-style-type: none"> アクションプラン（案）の検討
4月	<ul style="list-style-type: none"> 第6回 WG検討会 	<ul style="list-style-type: none"> アクションプラン（案）の合意
5月	<ul style="list-style-type: none"> 第3回 本部会議・庁議 全員協議会 パブリックコメント 庁内意見募集 	<ul style="list-style-type: none"> 戦略及びアクションプラン（案）の確認 議会への説明 戦略（案）修正作業
6月	<ul style="list-style-type: none"> 第4回 本部会議、戦略完成 全員協議会 	<ul style="list-style-type: none"> 戦略が承認されれば完成、公表 議会への報告